

令和 6 年 度

医 学 部 医 学 科

総合型選抜，学校推薦型選抜

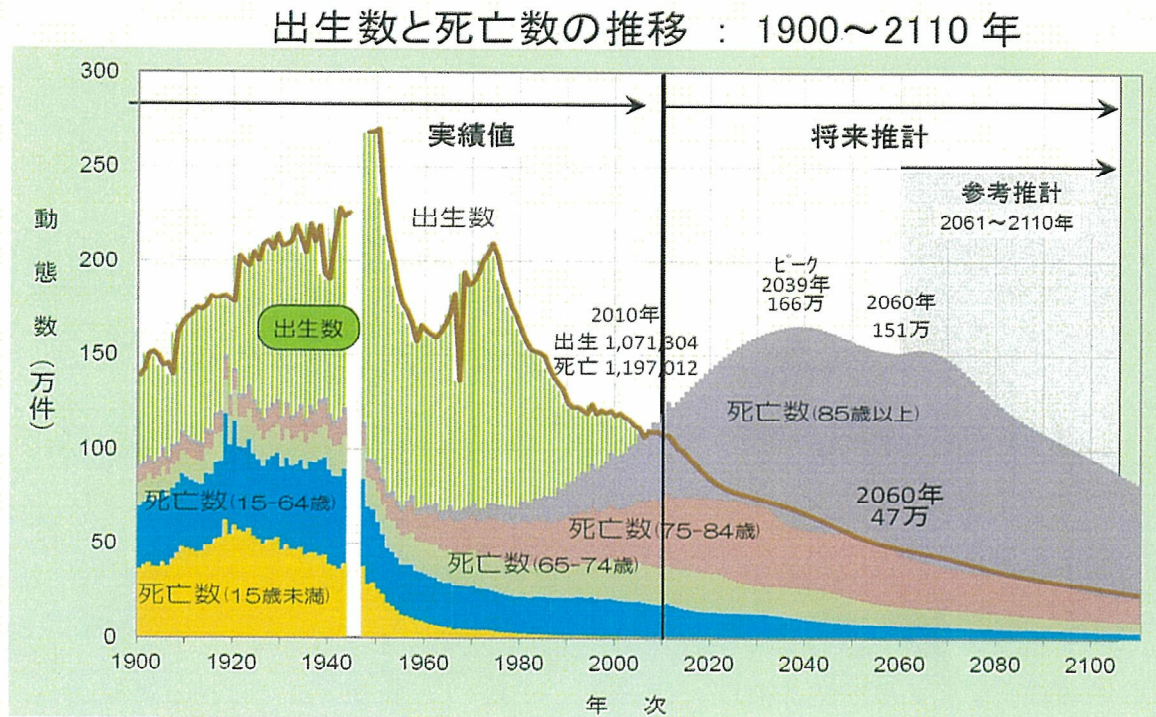
小 論 文

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで，この問題冊子を開かないでください。
2. この問題冊子には，表紙を除いて問題用紙は 2 枚，解答用紙は 2 枚，下書用紙は 2 枚あります。試験開始の合図があってから確認してください。
なお，文字等の印刷不鮮明，ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等があった場合は，手を挙げて監督者に申し出てください。
3. 試験開始後に，解答用紙の指定欄に受験番号を記入してください。
4. 解答はすべて解答用紙の所定の欄に横書きで記入してください。解答用紙の所定の欄以外に記入した解答は，評価（採点）の対象としません。
5. 解答用紙以外は，試験終了後，持ち帰ってください。

設問 1

下の図は、「出生数と死亡数の推移：1900～2110 年」に関する実績値と将来推計図である。この図を分析し、今後どのような医療が必要とされるのか、あなたの考えを 400 字以内で述べなさい。



提供：国立社会保障・人口問題研究所 森田朗所長

(出典：平成 28 年 12 月 14 日開催 中央社会保険医療協議会 総会（第 341 回）総-2 参考より引用，一部改変)

設問 2

次の文章を読み、問いに答えなさい。

すべてのことにおいて、いろいろの姿で刻々に「覚悟はよいか」と問われているのである。そのことをみずから察知して、自問自答するかしないかは、その人の心がけ一つであろう。

ましてや昨今のわが国の社会状況、経済状況は、世界の動きとともに寸刻の油断もならない様相を呈しつつある。つねに「覚悟はよいか」と問われることを、おたがいに覚悟したいものである。

(出典：松下幸之助 著、道をひらく、p87、実業之日本社、昭和42年より引用、一部改変)

10年後の日本あるいは富山県の社会状況・医療状況について、あなたが想像しうる最悪の状況を想定したうえで、医師として富山県の医療にどのように貢献していこうと考えているか、あなたの「覚悟」を400字以内で述べなさい。

(全2枚中の1枚目)

科 目	小 論 文
-----	-------

受 驗 番 号				

解答欄 (1枚目)

設問 1

5 10 15 20

5 10 15 20

(20×20)

20 (400字)

[illegible]

下書用紙

注意： この下書用紙に記入した解答は、採点の対象としませんので
持ち帰ってください。

紙 用 書 下

設問 1

5 10 15 20

5 10 15 20

(20 x 20) (400字)

紙 用 書 下

紙 用 書 下